

平成29年度 ふくい女性活躍推進企業

# グッドジョブ 女性表彰

福井県では、商品企画や営業など仕事で優れた成果を上げた女性とその企業を顕彰し、女性が活躍しやすい環境づくりを推進することを目的として、平成27年度から毎年度「グッドジョブ女性表彰」を行っています。

平成30年3月2日に「ふくい女性活躍推進企業」に登録された企業の中で、特に優れた成果を上げた9社の女性(グループ)を表彰しました。

#### 表彰の対象者

- ・企業内において、新規プロジェクトの推進や、新たな製品、商品、サービスの企画・開発等に貢献した女性(グループ)
- ・特段の営業成績を上げるなど企業内で優れた成果を上げた女性(グループ)



「ふくい女性活躍推進企業」グッドジョブ女性表彰式・登録証交付式(平成30年3月2日)



西川一誠福井県知事から受賞者に表彰状をお渡ししました。

*Good Job  
Woman*





リコージャパン株式会社 福井支社 「ICT-G 福井中央チーム」の皆さん  
リコー製品とサービスの提供を通じて、お客様の経営課題の解決や企業価値の向上に貢献。



総務や労務関係、建設業など、お客様のニーズに沿って、各分野に詳しい専門スタッフが営業を担当

個人のお客様の業務課題を見つけ、新しいシステムの提案などを行っている。ビジネスが多様化する中で、昨年4月、IT関連の知識に長けたスタッフチームを作り、よりお客様の要望に答えられる体制を整えてきた。また「RJ通信」を月1回発行。社内外に様々な情報を提供し、コミュニケーションを円滑化。有益な情報の共有が実現した結果、売上を伸ばすことに成功した。「直接お客様を訪問して、質問や悩みに対応できた時が一番嬉しい」とチーム代表の大橋さんは語る。

個人のお客様の業務課題を見つけ、新しいシステムの提案などを行っている。ビジネスが多様化する中で、昨年4月、IT関連の知識に長けたスタッフチームを作り、よりお客様の要望に答えられる体制を整えてきた。また「RJ通信」を月1回発行。社内外に様々な情報を提供し、コミュニケーションを円滑化。有益な情報の共有が実現した結果、売上を伸ばすことに成功した。「直接お客様を訪問して、質問や悩みに対応できた時が一番嬉しい」とチーム代表の大橋さんは語る。



株式会社京呉服平田 「営業グループ」の皆さん  
きもの販売とレンタルを中心に「京呉服平田」、振袖専門店「ふりそで日和」を展開。



スマホやタブレット端末などを使い、「ゆかたちゃおちゃお大作戦」等のイベント情報を随時発信している

着物文化を広めるために SNSを活用。

「三世代に渡るお客様との付き合いも多いんです」と話すのは店長の石倉さん。若い女性にも「もっと着物を気軽に楽しんでもほしい」という思いから、昨年より、営業部の女性を中心となって、着付けやヘアアレンジの仕方などの紹介動画をYouTubeで配信してきた。また同時にインスタグラムなどのSNSを活用して、フォロアー数を順調に伸ばした。今後も情報発信を続けて、敷居が高いと思われるがちな和服のイメージを払拭していきたいという。



井上金庫販売株式会社 業務部 主任 中嶋清子さん

移動ラックを中心としたスチール製品やスマートフォンの展示棚などのオリジナル製品を製造、販売。

使い勝手を考えた  
オフィス家具を設計。

オフィス家具の開発や製造を一貫して行う社内、26年間、企画・デザイン・設計を担当。オフィス家具のありかたを女性目線で捉え、家具を使う側に立ってデザインすることに力を注ぐ。良いアイデアは、普段の生活でも発見することができる。収納は女性でも届きやすい高さで設計し、弱い力でも重い荷物の上げ下ろしを容易にした。また子供の安全も考えて、角丸の木製カウンター天板を採用するなど、長年培ってきた経験や知識を製品作りに活かしている。



製造機械の全型の形状や種類などは全て頭に記憶されている。現場とのやりとりもスムーズだ



栄月株式会社 セルフまつおか SS マネージャー 大谷一美さん

JXTGエネルギー(株)の特約店として、  
福井県で石油、ガソリンなどの燃料を供給。

優秀な実績と接客力で  
女性所長の草分けに。

「来てくれたお客様に気持ちよく帰ってもらいたい」。その気持ちは、平成17年、給油所で初の女性所長に就任してからも、変わらずに持ち続けている。給油所の激戦地区にも関わらず、明るい接客で売上を倍増させ、平成28年にはJXTGエネルギー「優秀SS」金メダル受賞という輝かしい功績を収めた。また、女性スタッフの人材育成にも励み、個人的な悩み相談にも気さくに応じるなど、細やかな気配りがきいた仕事への姿勢は、女性スタッフのお手本となっている。



スタッフにはお客様との他愛もない会話から、困ったことや要望を聞きだせるように指導している



武生特殊鋼材株式会社

総務部 取締役総務部長  
國岡里衣さん

クラッドメタル(異種金属接合材料)を製造し、  
家庭用・工業機械刃物などを製造販売。



「女性社員らしい気配りを忘れずに、自分の意見もしっかりと伝えてくれる」と上司からの信頼も厚い

同社で経理事務として勤務しながら、平成28年3月に福井県立大学大学院で経営学修士を取得した國岡さん。彼女は社内業務に必要な様々なスキルの一覧表を製作した。これによって組織に不足しているスキルが一目瞭然となり、計画的な人事異動や社員の自己啓発を促すことができた。会社が掲げるビジョンの実現に向けて、このスキルマップの活用は重要な取り組みの一つ。課題も多いが、今後とも総務担当として尽力していきたいと意欲を見せている。

個人の能力を見える化し  
人事育成に貢献。



株式会社武生製麺

そばの里事業部 チーフ  
後藤明子さん

そばの栽培、収穫、製造を自社で行い、  
直売所「越前そばの里」は年間15万人が訪れている。



観光バスのツアー客が多く、来店が集中する時間帯でも、気配りと明るい笑顔は忘れないように心がけている

「そば打ち体験」を  
特別な思い出にしたい。

武生製麺の夢工房は平成25年にそば道場としてオープンした。立ち上げ時からリーダーを務める後藤さんは、そばの打ち方をわかりやすく説明するため、モニター映像を使うことを発案。さらに、映像を英語と中国語の翻訳テロップ入りに改善し、現在は年間一万人の体験者のうち、外国人観光客が1000人を超える盛況ぶりだ。後藤さんは体験される一人ひとりのお客様との会話を大切にするようにスタッフに指導。ただ体験するのではなく、スタッフとの触れ合いも楽しみの一つだ。



## 株式会社日本エー・エム・シー

「ツギテラス」の皆さん

建設機械向けの高圧配管用継ぎ手の市場で国内トップシェアを誇る、継手専門メーカー。

### 整理整頓から生まれる 社員の意識向上を促進。

「ツギテラス」と名づけられた女性活躍プロジェクトチームは、発足時に3つの目標を掲げた。工場案内の改善や社員同士の交流、そして整理整頓だ。まず彼女たちは整理収納アドバイザー2級の資格を取得して、社内の3S（整理・整頓・清掃）を推進。その活動を広めるため、社内で片付けセミナーを開催した。また、来客用に作業工程のパネルを設置して案内役を務めるほか、レクリエーションを企画するなど、チームが率先行動することで社員全体の意識改革を図った。



総務や製造、設計、物流などの各部門の選抜メンバー。それぞれが各部署に課題を持ち帰り、改善点を話し合った



## 株式会社アイル 営業部 大岡ひろみさん

企業のニーズと求職者の希望に応え、人材派遣や転職相談に応じる。クオリティの高いマッチングで人と企業をつなぐ。



上司や部下に関係なく、社員同士が感謝し合える関係作りのために、「サンクスカード」も考案した

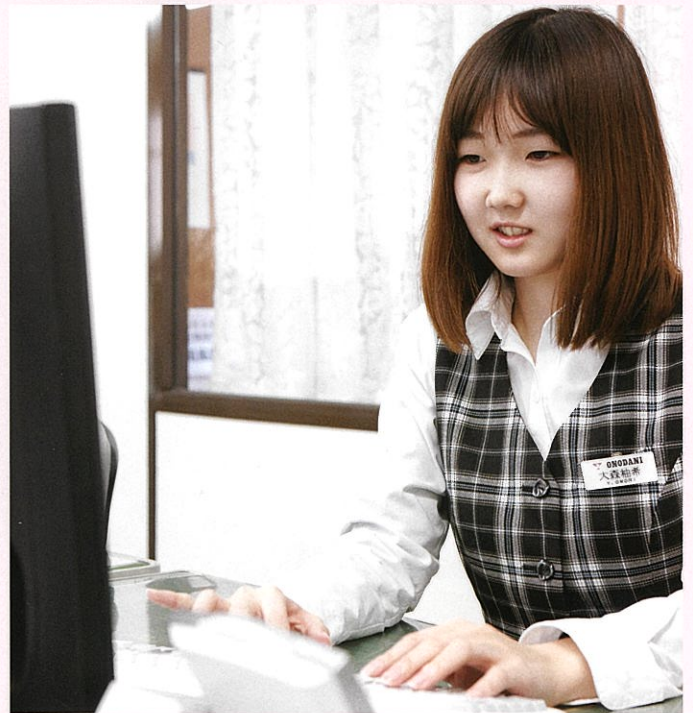
日々の業務に追われる社員たちが、少しでも円滑に業務を行えるようにと考えられた「アイデアカード」。これは発案者名と業務改善や企画等、発案内容を記入するカードで、そのアイデアへの賛同者を社内で募集し、一緒に協力して実行していくというもの。アイデアを提案した社員を、その分野得意とする別の社員がサポートできる利点もあり、より良いアイデアを集め、自発的な協力を促すことが狙い。常にカードを社内ボードに貼り出しておくことで、社員全体の改善への意識も高まった。

全員が参加できる  
業務改善制度を考案。



## 小野谷機工株式会社 販売促進部 大森柚希さん

国内で唯一、タイヤチェンジャーやホイールバルンサーなどのタイヤサービス関連機械を製造販売。



情報システムを勉強した経験を活かして、今後も社内から営業部をサポートしていきたいと話す

若い感性を発揮して  
ホームページ制作に尽力。

新規顧客を開拓するため、ホームページをリニューアルするという会社の方針が決まり、入社1年目の大森さんがその担当に抜擢された。情報システムやプログラミングを学んできた経験を活かすと同時に、若い感性を盛り込んだホームページ制作が期待された。完成したサイトは、タイヤチェンジャーが動作する様子の映像を写し出し、テロップ付きで紹介している。この映像を見て、製品を使ってみたいとなった人からの受注が入り、営業の販促ツールとして売上増に貢献している。